資料2

【総合計画審議会各委員からの意見の要点と論点】

第１回総合計画審議会意見、事前意見	論点
１.地域のつながり ア．小さな町で顔の見える関係を活かし、地域循環型の事業や質で勝負する事業を展開 イ．ひとり親、共働き、障がいをかかえている世帯を地域で受け止めることができたらいい。 ウ．コミュニティの成熟が必要 エ．住民力（住民ボランティア）をいかに活かすかが重要	**１.地域のつながり** 論点：実現する場所／担い手／体制／内容／支援／必要な事業 《関連事業》 1.上手に使おう集会所事業/6.市民、活動、地域資源の縁結び事業/2.防災コミュニティ促進事業/3.介護予防・健康づくり活動支援事業/4.地域敬老会支援事業/5.地域交流サロン支援事業/8.「市民大学みやしろ」設置事業/7.子育てちょっと・ほっと・ひと息事業
2.中心市街地の賑わい ア．約 50 万人の東武動物公園来園者を町の賑わいに活かせたらいい イ．東武動物公園駅に近い場所の開発 ウ．駅周辺を高層化し商業の活性化 エ．歩いて暮らせるインフラ整備が重要。（中心市街地への刺激）そのための中心市街地へのアクセス整備、特に交通弱者 オ．住宅地としての魅力が重要。（住宅地のレベル/商店街・お店の魅力/文化・教育・芸術）	**2.中心市街地の賑わい** 論点：エリア／参加者／実施者／内容／支援／必要な事業 《関連事業》 17.みやしろ定住促進作戦/19.道仏土地区画整理周辺整備事業/20.東武動物公園駅西口周辺整備事業/21.東武動物公園東口周辺整備事業/22.和戸駅・姫宮駅周辺整備事業
3. 起業家育成／産業の創出／雇用の創出（⇒人口増） ア．企業家を育てる取り組みが足りない イ．産業などと結びついた道路整備が必要 ウ．障がい者がいきいきと働き続けることが出来る宮代型循環型産業の実現 エ．雇用を増やし定住人口増につなげる オ．約 50 万人の東武動物公園来園者を町の賑わいに活かせたらいい（再掲） カ．駅周辺を高層化し商業の活性化（再掲）	**3. 起業家育成／産業の創出／雇用の創出（⇒人口増）** 論点：エリア／対象者／対象事業／可能性のある産業／支援／必要な事業 《関連事業》 29.【新規事業】まちなかにぎわい、起業創業支援事業/24.障がい者の雇用創出事業
４.「農あるまちづくり」と「新しい村」 ア．農あるまちづくりの中心『新しい村』の立て直しが必要 イ．遊休農地を解消しても耕作者がいない ウ．新しい村の経営基盤の強化が必要	**４.「農あるまちづくり」と「新しい村」** 論点：エリア／対象者／実施者／内容／支援／必要な事業 《関連事業》 14.宮代型観光推進事業/18.宮代ファーマーズタウン推進事業/25.宮代町農業の６次化推進事業/26.明日の農業担い手支援事業/27.宮代町農業生産基盤整備推進事業

５．質向上/魅力ＵＰ/ブランド向上/ＰＲ（情報発信） ア．教育の町をＰＲ イ．環境教育で町をＰＲ ウ．自然体験学習で町をＰＲ エ．観光の芽を育て町をＰＲ オ．共働きを対象とした子育て支援を カ．若い人にとっての魅力が弱い。ブランド力、質と情報発信が重要 キ．住宅地としての魅力が重要。（住宅地のレベル/商店街・お店の魅力/文化・教育・芸術）（再掲） ク．メニューは揃っている。それぞれのメニューの質を如何に高めるかが重要 ケ．『駅に近く土地が安い』をＰＲ コ．『都内への出勤の便利さ』をＰＲ サ．ブログの書き込みを誘導し町をＰＲ	**５．質向上/魅力ＵＰ/ブランド向上/ＰＲ（情報発信）** 論点：対象／対象者／実施者／内容／支援／必要な事業 《関連事業》 10.市民の活動をつなぐｲﾝﾀｰﾈｯﾄ放送局開局事業/16.宮代町の魅力推進事業
６．事業の評価／事業の推進／新規事業 ア．事業の客観評価が必要 イ．事業全体の俯瞰が必要 ウ．メニューは揃っている。それぞれのメニューの質を如何に高めるかが重要（再掲） エ．事業を連携させ効果的に推進 オ．町職員の専門性を高める カ．道仏区画整理地区の定住の理由、状況を知り効果的に事業展開 キ．産業化と生活の両立の模索が必要 ク．人口増加のために最重要で取り組むのは何か明確にしたほうがいい ケ．広域連携の可能性を探るべき（例えば杉戸町）	**６．事業の評価／事業の推進／新規事業** 論点：優先順位／スピード／強弱／事業間の連携／啓蒙 《関連事業》 事業全般
７．その他 ア．震度計測器の位置を変えることはできないか イ．６次化の名称がわかりづらい	**７．その他**